

# 公募要領

1. 業務名 : 「Tokyo Tech OPen innovation」運営業務委託

2. 本イベントの目的・趣旨:

東京工業大学（以下、「本学」という）オープンイノベーション機構（以下、「OI 機構」という。）は、エネルギー分野、材料分野、及び注力して取り組む機械分野、バイオ分野を中心に、大型の協働研究拠点の研究領域の拡大、研究拠点数の増加を図り、大型共同研究の活性化に取り組んでいる。

また、本学のイノベーションデザイン機構（以下、「Id 機構」という）は東工大発ベンチャーの育成・創出・支援や、スタートアップ・エコシステム東京コンソーシアムの一員として、拠点の形成と発展に資する活動に取り組んでいる。

Tokyo Tech OPen innovation（以下「本イベント」）はOI 機構、Id 機構がダイバーシティ 3.0 をテーマに、共催のイベントを開催することで、本学を中心とする最高峰のエコシステムを世界にアピールし、以下の目的を達成するために実施するものである。

- ・ オープンイノベーションの成功例の一つであることを世界にアピールすること
- ・ 大規模の共同研究に対する体制整備ができていることをアピールし、共同研究の拡大につなげること
- ・ 会場内で来場者同士が容易にコミュニケーションを取れるようにすることで、ネットワーキングの機会を提供すること
- ・ 「東京」に研究拠点を形成し得ることをアピールし、国際協働研究拠点としての本学の価値を高めること
- ・ 本学がプラットフォームとなって、大学の研究・人的資源の社会への実装を推進すること
- ・ 起業を目指す者に対して教育・啓蒙の機会を創出し、学内外に起業家精神を涵養すること。

3. 業務委託内容:

本イベントにかかる企画、事前の連絡調整、当日の運営及び事後のフォローアップ等。詳細は、別紙の仕様書を参照のこと。

4. イベントの日時、開催形態

日時: (1日目) 2023年10月4日(水) 13:00~18:00

(2日目) 2023年10月5日(木) 10:20~18:40

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス くらまえホール、ロイヤルブルホール

開催方法：リアル会場での開催

5. 予算額：900万円(税込)

6. 本件に参加する者に必要な資格及び要件等

- (1) 契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 国立大学法人東京工業大学から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

7. 会場見学・説明会・図面

本学の事業内容を理解した上でのご提案をしていただくために、実施会場の見学及び説明会を希望される方は、6月2日から6月13日正午までに、下記の宛先にメールにて事前連絡すること。本学で候補日時を提示します。

国立大学法人東京工業大学 研究推進部産学連携課産学連携企画グループ

E-mail: san.kik@jim.titech.ac.jp

※ お問い合わせは電子メールにてお願いします。

※ 会場は自由に撮影できますので、必要に応じてカメラをお持ちください。

※ 会場の見学時間は30分程度となります。

なお、会場の詳細な図面を希望する場合は、6月2日から6月13日正午までに、下記の宛先にメールにて連絡すること。

国立大学法人東京工業大学 研究推進部産学連携課産学連携企画グループ

E-mail: san.kik@jim.titech.ac.jp

8. 提出書類及び提出方法、提出期限

(1) 提出書類

- ① 提案書(仕様書及び後述の要素を含むものを作成すること)
- ② イベント当日までの工程表
- ③ 実施体制(開催までの体制と当日の運営体制を示すこと)
- ④ 会社概要
- ⑤ 見積書  
※予算額を参考に明細がわかるように見積書に明記すること
- ⑥ 誓約書(本学指定様式)

(<http://www.zaimu.titech.ac.jp/keiyaku/kihonhousin/onegaikanren.html>)

※提出書類の製作及び提出にかかる経費は、提案者の負担とする

※提出された書類の返却は行わない

※1者1提案のみとする

## (2) 提出方法

下記13. の送付先まで上記8. (1) の提出書類を各6部及び電子媒体で提出すること。

なお、送付の場合は、予め送付の旨をメールにて連絡の上、必ず簡易書留、宅配便等配達記録が残る形で送付すること。

## (3) 提出期限

2023年6月13日(火) 正午 必着

## 9. 審査方法

### (1) コンペティション審査

審査日時：2023年6月20日(火) 10:30~12:30

場所：東京工業大学 大岡山キャンパス 学術国際情報センター104 会議室

※上記のうち、1社30分程度。

具体的な時間については参加者に別途連絡する。

コンペティション審査は上記8. において提出した資料に基づき、プレゼンテーションを行うこと。配布後の資料の差し替え及び再提出は認めない。

審査は、申請者からのプレゼンテーション15分及び質疑応答15分の計30分程度のヒアリングを実施する。

上記8. (1) ①の提案書には、必ず以下の要素をすべて含むこと。

#### ① イベントの企画提案について

- i) 集客につながる仕掛けの提案
- ii) 別紙企画案のピッチイベントをどのように実施するか提案
- iii) 過去実施したリアルイベントの集客数、集客属性等の実績が分かる開催実績を提示すること

#### ② 実施体制について

- i) 提案者が開催当日までどのような体制(担当者数、指示命令系統等)で業務を行うか示すこと
- ii) 当日の運営体制(担当者数、指示命令系統等)を提示すること
- iii) オンラインイベントを含め、過去の開催実績を提示すること

#### ③ 広報戦略について

i) 本イベントで想定するターゲット(※)を呼び込むための広報戦略を提案すること。

※ ターゲットは下記の通りである。

- 1) エコシステム、共同研究に連携可能性のある企業の上級管理職、経営幹部等(決定権限を有するもの)
- 2) ベンチャーキャピタルなど金融機関の投資家等
- 3) 官庁の政策決定者、行政関係者等

ii) 業者は、本学が想定するターゲット(※)におけるネットワークを保有しているか。

iii) その他、提案者が行うことのできる方法について自由に提案を行うこと。

#### ④登壇者の提案について

・目標来場者数を達成するための、テーマに沿った集客力のある登壇者を複数提案し、その登壇者の実現可能性及び関係性を説明すること。

#### ⑤会場レイアウトの提案について

・エリアの配置、各エリア内ブース配置を含む会場の全体レイアウトの提案

### 10. 審査基準

主にイベントの企画提案力、実施体制の妥当性、広報戦略の妥当性、登壇者の提案、会場レイアウトの提案、見積もり額の妥当性について、審査委員会による書面審査及びプレゼンテーション審査を経て、交渉権者を決定する。詳細は別添審査基準のとおり。

### 11. 審査結果

2023年7月11日(火)までにメールにて可否について連絡する。

なお、順位及び得点についての詳細は公表しない。

### 12. 契約の締結

選定の結果、第1順位者と詳細仕様を決定した後、再度見積書を提出いただき、契約内容について打合せを行う。なお、契約金額については、企画提案書の内容を勘案して決定するため、提出された見積書と必ずしも一致するものではない。また、契約条件が合致しない場合には、契約締結を行わない場合がある。

契約交渉の結果、契約の相手方として決定した場合、契約書を作成するものとする。

### 13. 提出書類の送付先・連絡先

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 E3-11

国立大学法人東京工業大学 研究推進部産学連携課産学連携企画グループ

E-mail: san.kik@jim.titech.ac.jp

※ お問い合わせは電子メールにてお願いします。